モバイルネットワークで
世界はつながる

目次
Contents

株主の皆様へ 2
業績ハイライト 3
経営概況 4
事業内容と経営戦略 5
モバイル事業 7
ネットワーク事業 9
新規事業（決済ビジネス） 10
財務諸表（要旨） 11
会社情報 13

企業理念
Corporate Philosophy

株主の皆様へ
To Our Shareholders

激しい販売競争にもかかわらず、当社の業績は順調に推移し、通期で8期連続の増収・増益、さらに過去最高益を達成することができました。

代表取締役社長
宮崎 重則

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

携帯電話市場では、昨年10月24日のモバイルナンバーポータビリティ（MNP）制度開始を機に各通信事業会社が魅力的な料金プランや新機種を投入するなど、市場活性化の動きが見られました。おかげさまで当社の販売台数も大幅に伸張し、過去最高数を記録しましたが、昨年度はまだ助走段階に過ぎず、MNP効果が本格化するのは今期以降になるものと考えております。

一方、固定電話市場も「光」を中心として本格的な高速化・ブロードバンド化へ向け、急速に進化しつつあります。今後は、広域無線LANなどの普及とともに、固定電話と携帯電話の融合（FMC）が進展し、テレコミュニケーションビジネスにおいてもより一層多様なサービスが求められるようになると見られています。このように市場環境が劇的に変化する中、当業界への新規参入などもあり、市場競争もさらに激化することが想定されます。当社は変化こそ絶好のビジネスチャンスと捉え、経営資源である資金力・組織力・情報力を活かし、大型M&Aを実現することも含め、引き続き販路の拡大と多様化によるシェアアップを図ってまいります。

また、当社は株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要課題と認識し、配当性向30%以上を目処に安定的かつ高水準の配当を継続することにより、日頃のご愛顧に報いていきたいと考えております。更に、フリーキャッシュフローの改善を踏まえて、株主還元を幅広く検討して行く所存です。株主の皆様におかれましても、より一層のご理解とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。